

YAMAHA ホームシアターサウンドシステム
AVX-S20
 (AVX-S20: AVC-S20 + NX-S20 + NX-C20 + NX-SW20)
 CinemaStation
取扱説明書(準備・接続編)

ヤマハホームシアターサウンドシステムAVX-S20をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。製品性能を十分に発揮させると共に、永年支障なくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書と保証書をよくお読みください。お読みになったあとは、保証書と共に大切に保管し、必要に応じてご利用ください。

保証書別添付

ヤマハでは、製品をご購入いただきましたお客様へのサポート・サービスの充実を図るため、「お客様登録」をお願いしております。以下のシネマステーションホームページから登録ください。
<http://www.CinemaStation.com>
 上記URLから、「日本>ユーザー登録」へお進みください。

この取扱説明書は「準備・接続編」と「操作編」の2つに分かれています。「準備・接続編」をお読みになり機器やスピーカーの接続を終えてから、「操作編」をお読みください。

はじめに

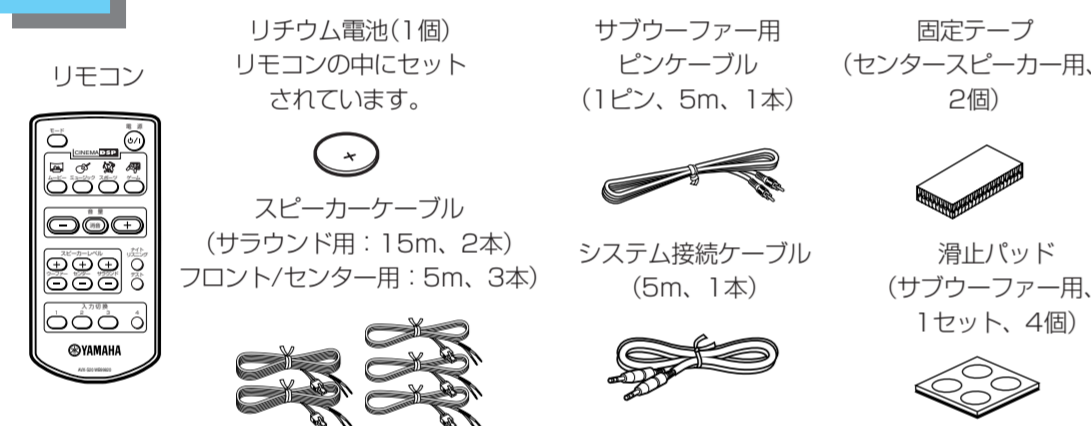
お買い上げいただいたホームシアターサウンドシステムは次の製品で構成されています

AV アンプ (AVC-S20) 1台	
スピーカーのセット (NX-P20)	サテライトスピーカー (フロント/サラウンドスピーカー) (NX-S20) 4本 センタースピーカー (NX-C20) 1本 サブウーファー (NX-SW20) 1本

- 本書の記載について
- 「アドバイス」は操作上の補足的な説明や知っておくと便利な事項を示します。
 - 「注意」は、操作に必ず行っていただく重要なポイントを示します。
 - 本書では、本体とリモコンのどちらでも操作できる場合は、リモコンでの操作を中心に記述しています。
 - この取扱説明書は製品開発に先かけ印刷されています。その後、操作性の向上、その他の理由により、製品仕様の一部が変更となることがあります。その場合は製品自体の仕様が優先されます。
 - 説明の便宜上、文中のイラストや名称等が実際の製品や種類と異なる場合があります。

Step 1 準備しましょう!

1 付属品を確認しましょう!



2 リモコンを準備しましょう!

絶縁シートを引き抜いてください。
 絶縁シートを引き抜くだけで、リモコンを使用できます。
 リチウム電池はあらかじめリモコンに入っています。

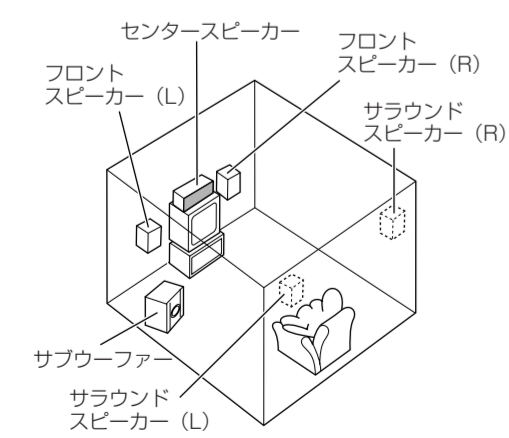
3 スピーカーを準備しましょう!

フロント/サラウンド/センタースピーカー、サブウーファーは、どんな音を出すかによってそれぞれに役割があります。

- フロントスピーカーはフロントチャンネルの音声(ステレオ音声)と効果音を出します。
- サラウンドスピーカーはサラウンド音と効果音を出します。
- センタースピーカーは会話やボーカルなど画面中央の音を出します。
- サブウーファーは低音を強調するだけでなく、ドルビーデジタルやDTS、AAC特有の低音信号を正確に再現することができます。

スピーカーの設置場所を決めましょう

スピーカーは図のように配置してください。



アドバイス

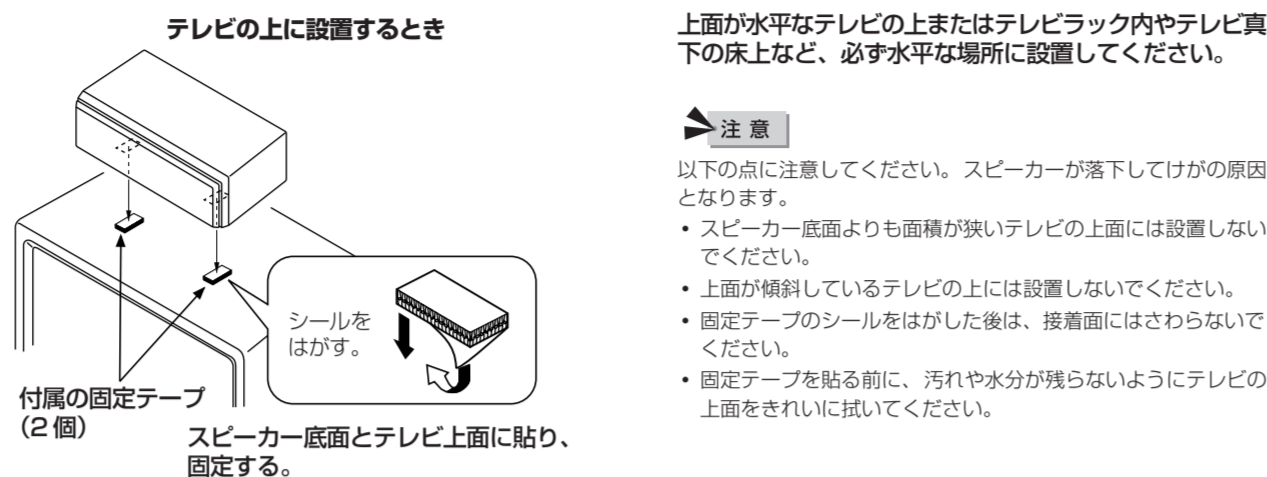
●固定テープや滑止パッドを使って、センタースピーカーやサブウーファーを設置できます。また、フロント/サラウンドスピーカーは壁に掛けたり、別売のスピーカーブラケットやスピーカースタンドに取り付けることもできます。

注意

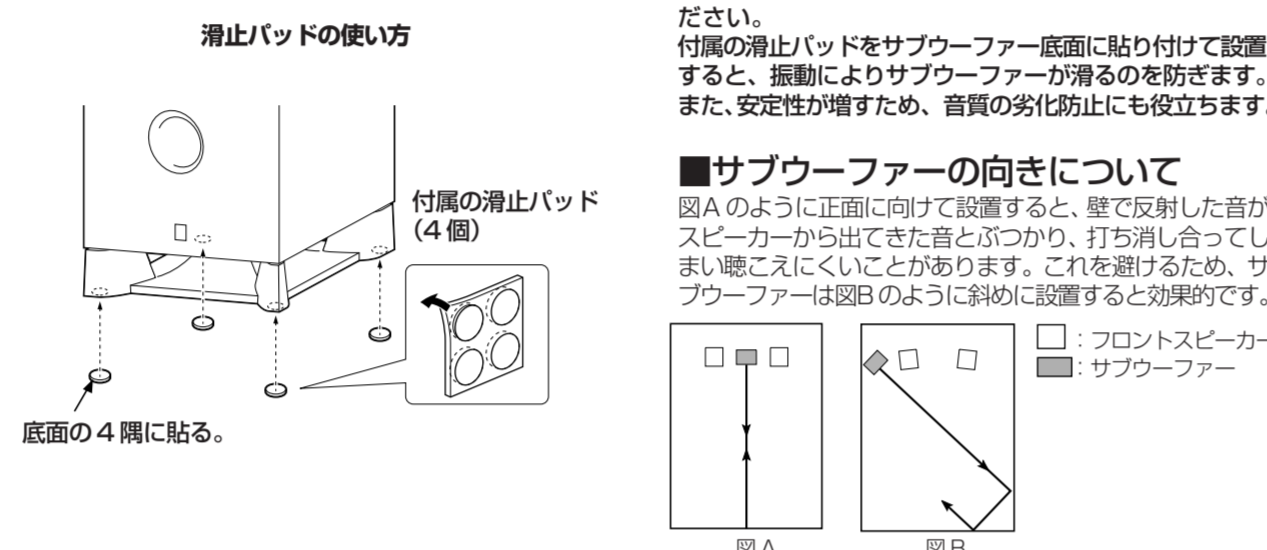
●テレビ(モニター)の映像が乱れるときには、スピーカーをテレビ(モニター)から離して設置してください。

4 スピーカーを設置しましょう!

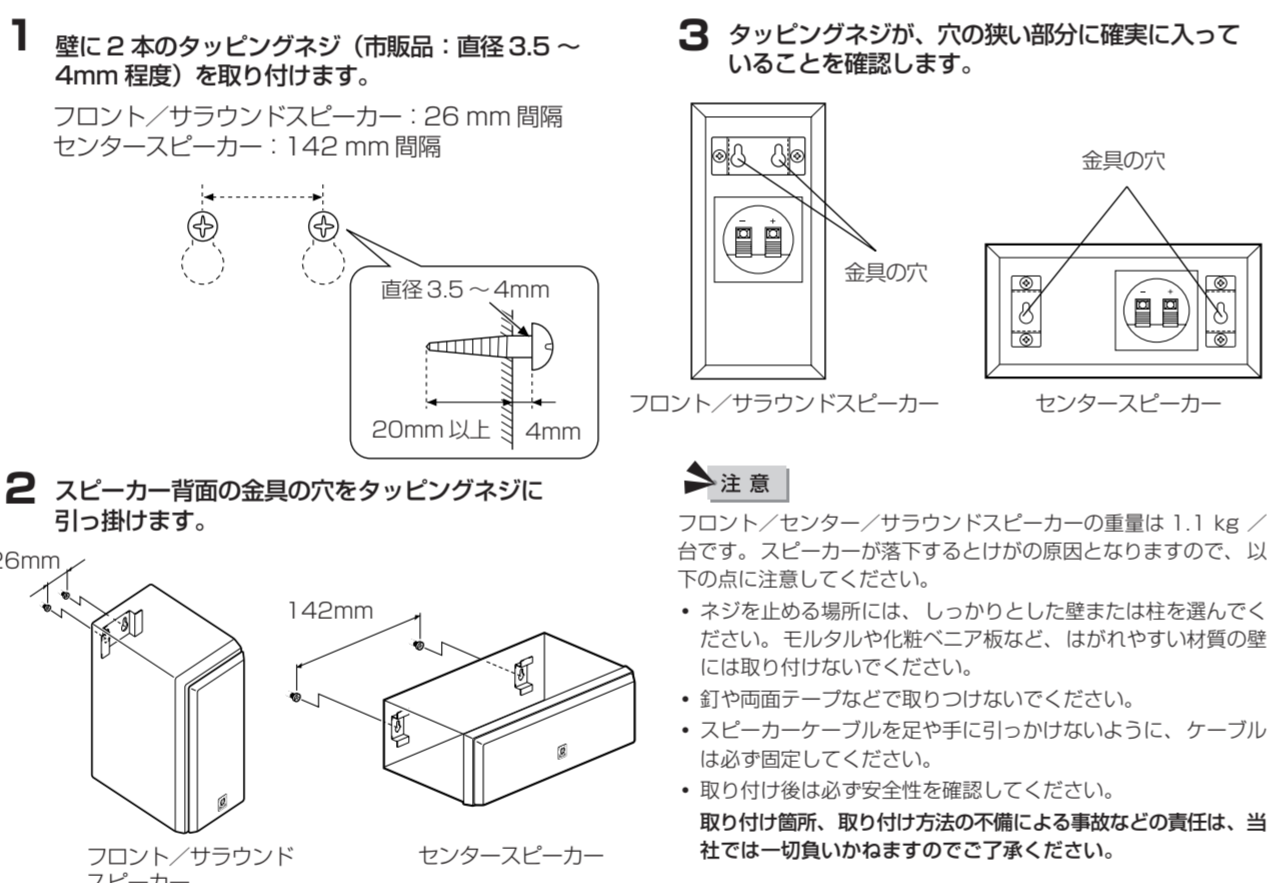
センタースピーカーを設置しましょう



サブウーファーを設置しましょう



フロント/サラウンド/センタースピーカーは壁に掛けられます



別売のスピーカーブラケット SPM-8Sも使えます

フロント/サラウンドスピーカーにスピーカーブラケットを取り付けて天井から下げることができます。取り付けの際は、スピーカーブラケットSPM-8Sの取扱説明書をご確認ください。SPM-8Sの取扱説明書に記載されているスピーカーは、本製品と形状が異なります。スピーカー底面の穴の配置とスピーカーケーブルの配線に十分ご注意ください。

別売のスピーカースタンド SPS-10MMSも使えます

フロント/サラウンドスピーカーをスピーカースタンドに取り付けて床の上に設置することもできます。取り付けの際は、スピーカースタンドSPS-10MMSの取扱説明書をご確認ください。SPS-10MMSの取扱説明書に記載されているスピーカーは、本製品と形状が異なります。スピーカー底面の穴の配置とスピーカーケーブルの配線に十分ご注意ください。

スピーカーケーブルを配線するときの注意
 右図のようにプレートの切りかき部にスピーカーケーブルを通してください。

市販のスピーカーも使えます

お好みに応じて、付属のセンター/フロント/サラウンドスピーカーやサブウーファーの代わりに市販のスピーカーやサブウーファーを使うことができます。

次の点に注意してお使いください。

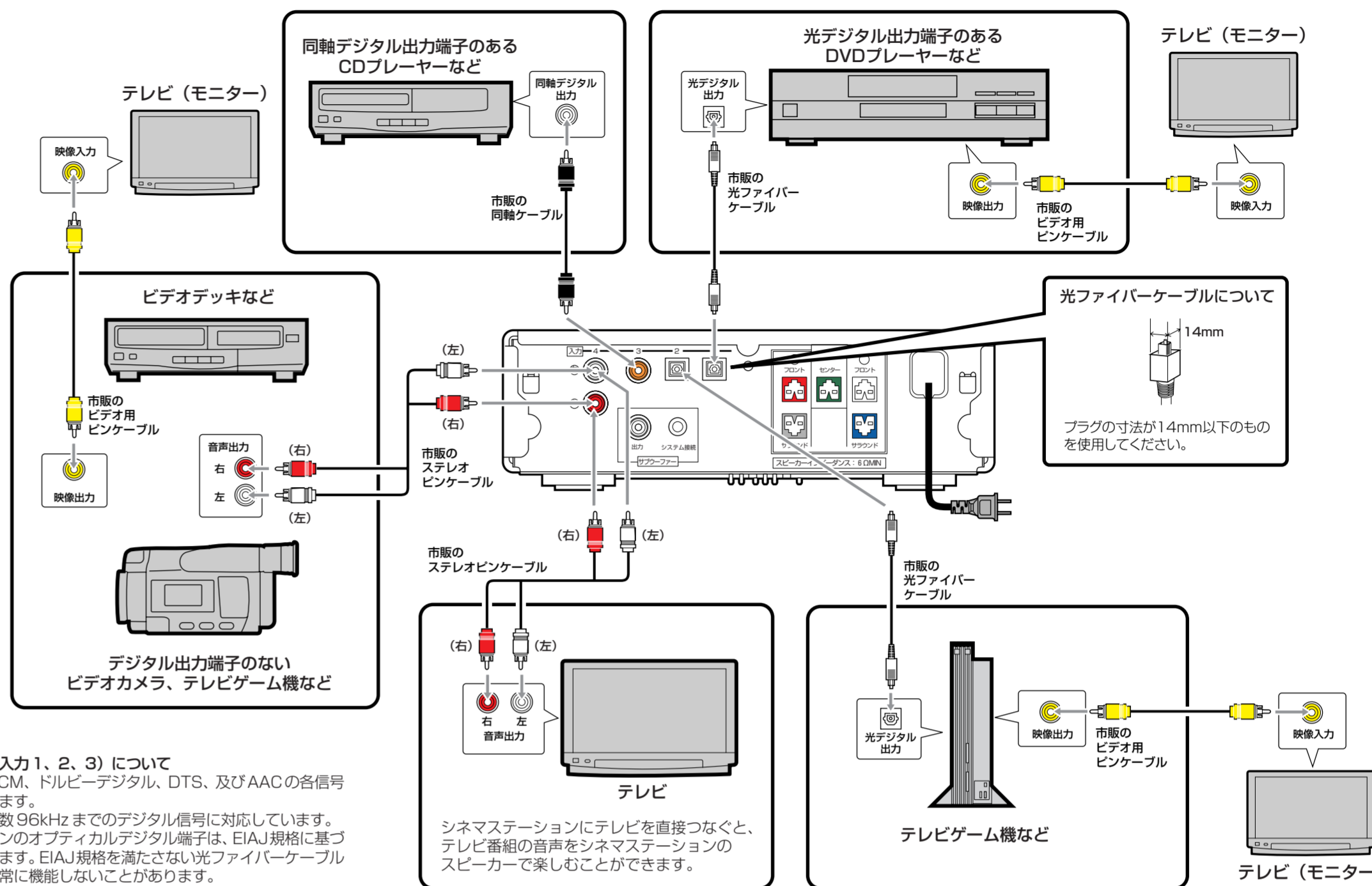
- 6Ω以上のインピーダンスのスピーカーをお使いください。6Ω未満のインピーダンスのスピーカーを使うと、保護回路が作動したり、故障することもあります。
- 防磁型スピーカーをご使用ください。防磁型以外のスピーカーを使用すると、テレビ画面の映像が乱れることがあります。防磁型スピーカーをお使いの場合でもテレビ画面の映像が乱れるときは、スピーカーとテレビを離して設置してください。

アドバイス

●各スピーカーの音質が異なると、移動する人物の音などが不自然に変化することがあります。できるだけ、メーカーや音質の揃ったスピーカーをお使いください。

Step 2 接続しましょう!

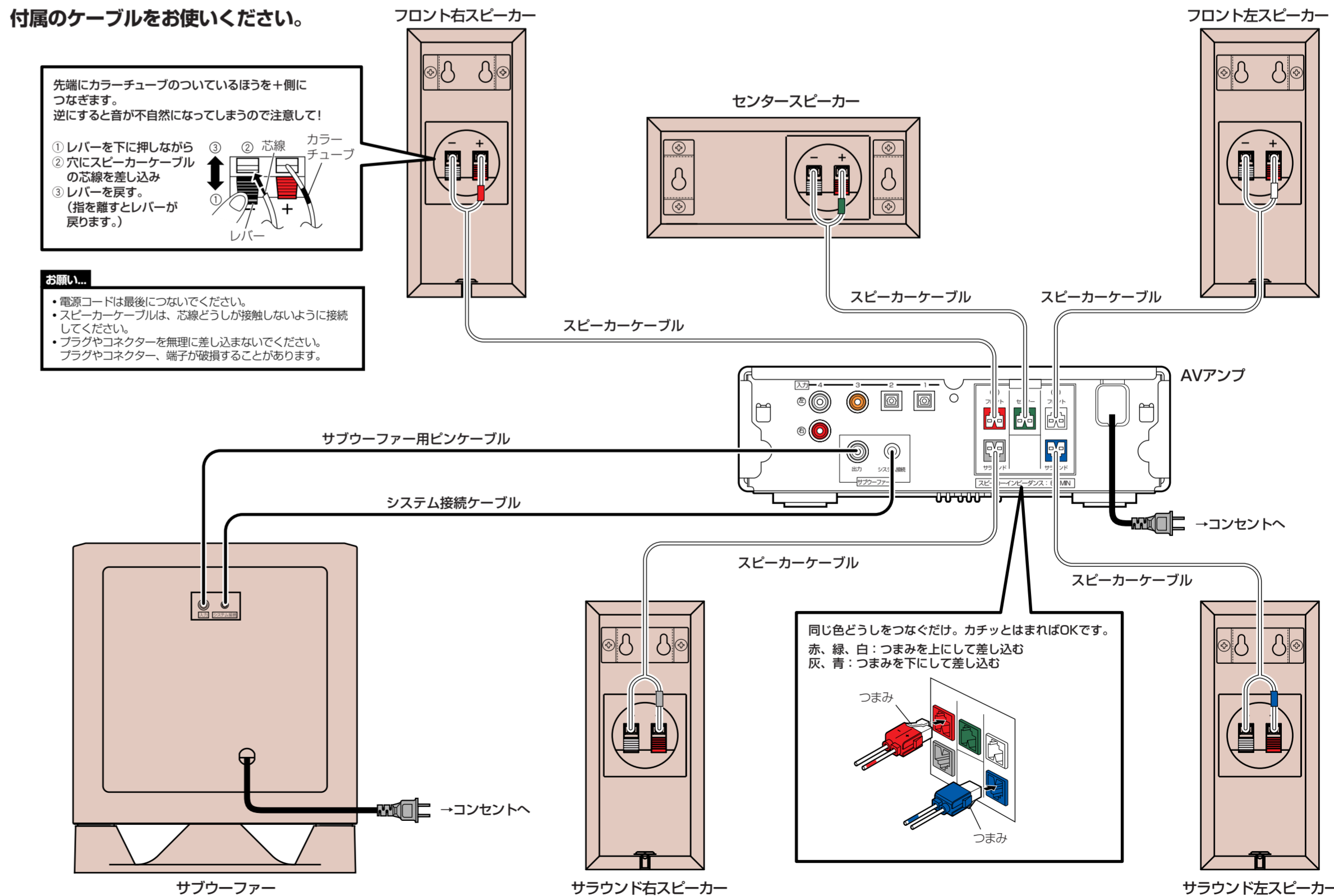
1 テレビ(モニター)、CDプレーヤー、DVDプレーヤー、ビデオデッキ、ゲーム機やビデオカメラを接続しましょう!



デジタル音声端子(入力1, 2, 3)について

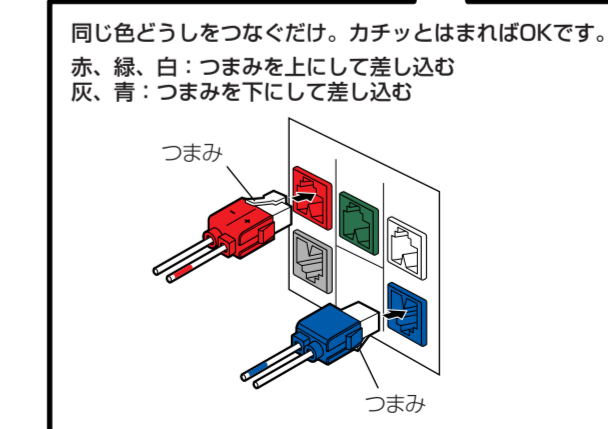
- デジタル端子はPCM、ドルビーデジタル、DTS、及びAACの各信号方式に対応しています。
- サンプリング周波数96kHzまでのデジタル信号に対応しています。
- シネマステーションのオプティカルデジタル端子は、EIAJ規格に基づいて設計されています。EIAJ規格を満たさない光ファイバーケーブルを使用すると、正常に機能しないことがあります。

2 スピーカーを接続しましょう!



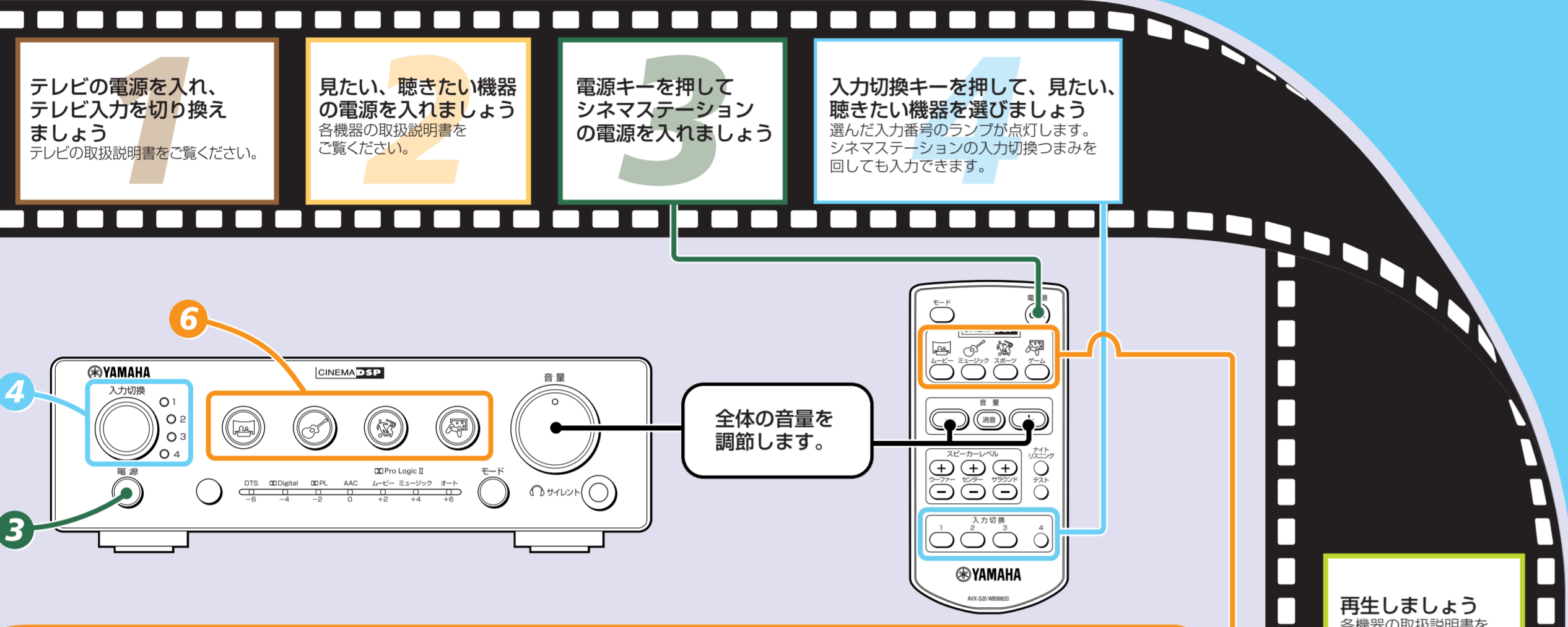
先端にカラーチューブのついていいるほうを+側に
 つなげます。
 逆にする音と音が不自然になってしまうので注意して!

●電源コードは最後につないでください。
 ●スピーカーケーブルは、芯線どうしが接触しないように接続してください。
 ●プラグやコネクターを無理に差し込まないでください。
 ●プラグやコネクター、端子が破損することがあります。



YAMAHA ホームシアターサウンドシステム
AVX-S20
 (AVX-S20: AVC-S20 + NX-S20 + NX-C20 + NX-SW20)
 CinemaStation
 取扱説明書 (操作編)

さっそく、見たり聴いたりしてみよう！



お好みの音場で楽しもう！

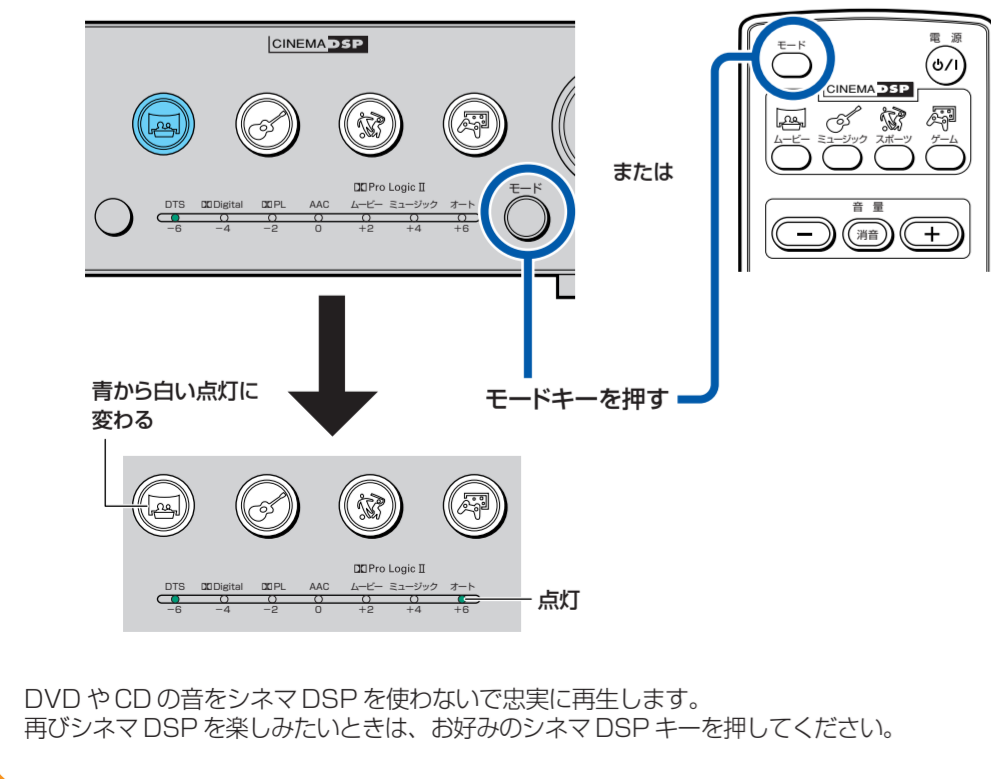
「映画館で見たかったな…」そんな後悔していませんか？ シネマDSPの音場を選ぶだけで、映画館やコンサートホールさながらの音響を楽しめます。また、チャンネルにあったシネマDSPの音場を選んでみましょう！

見たい/聴きたいものは？

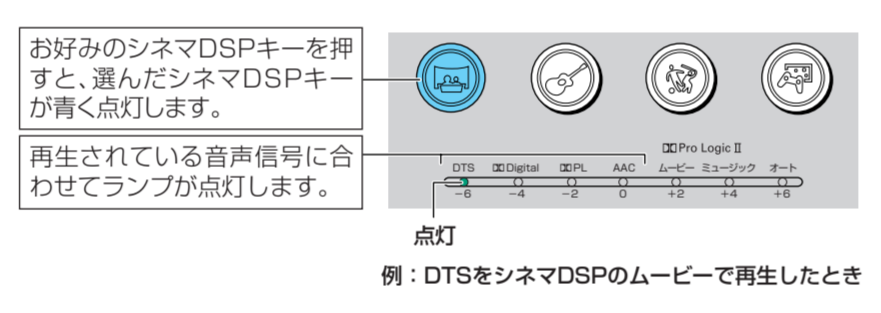
映画	デジタルサラウンド映画館の臨場感を体験したい！	ムービー
ライブ	ライブ/コンサートホールの熱気と興奮に包まれたい！	ミュージック
音楽	場内の歓声と雰囲気そのままに、スポーツ観戦を楽しみたい！	スポーツ
スポーツ	奥行きとサラウンド感の加わったゲームサウンドは迫力満点！	ゲーム

ほかの音場も楽しもう！

■本来の音を楽しもう！

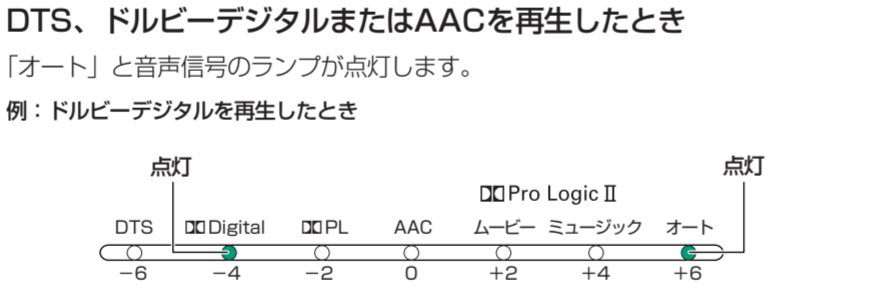


操作はカンタン！



再生されている音声信号に合わせてランプが点灯します。

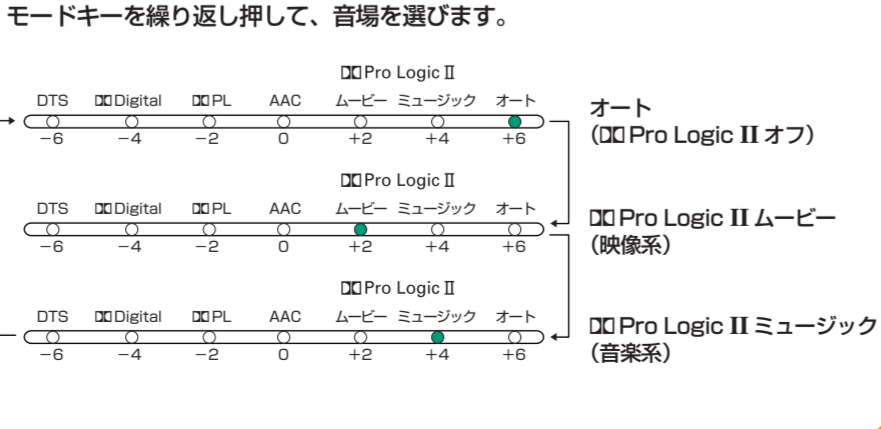
■音声信号のお知らせ！



シネマステーションは入力した音声信号を自動的に認識します。モードキーを押してもほかの信号に切り換えることはできません。

アナログ（入力端子4）またはPCMを再生したとき「オート」が点灯します。

■CDやビデオテープを再生するときもすべてのスピーカーから音を出してみよう！



再生しましょう
 各機器の取扱説明書をご覧ください。
 →DVDを再生する
 →CDを再生する
 →ビデオデッキを再生する
 →ゲームを再生する
 →ビデオカメラを再生する

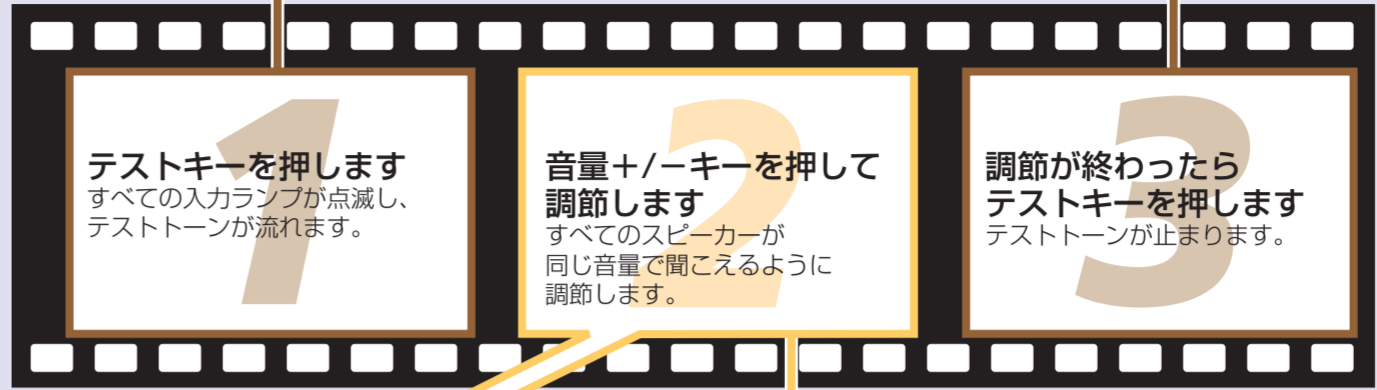
シネマDSPキーで聴きたい音場を選びましょう

電源を切るには
 ほかの機器の再生を停止してから、電源キーを押して電源を切ります。
 電源を切ると、シネマステーションの電源キーが点灯し、スタンバイモードになります。もう一度電源が入ると、電源キーが消灯します。

オートスリープ（省エネルギー機能）について
 シネマステーションの電源がオンのとき、長時間（約24時間）にわたって本体やリモコンで操作しなかった場合、節電のため、シネマステーションは自動的にスタンバイモードになります。

もっと楽しんでみよう！

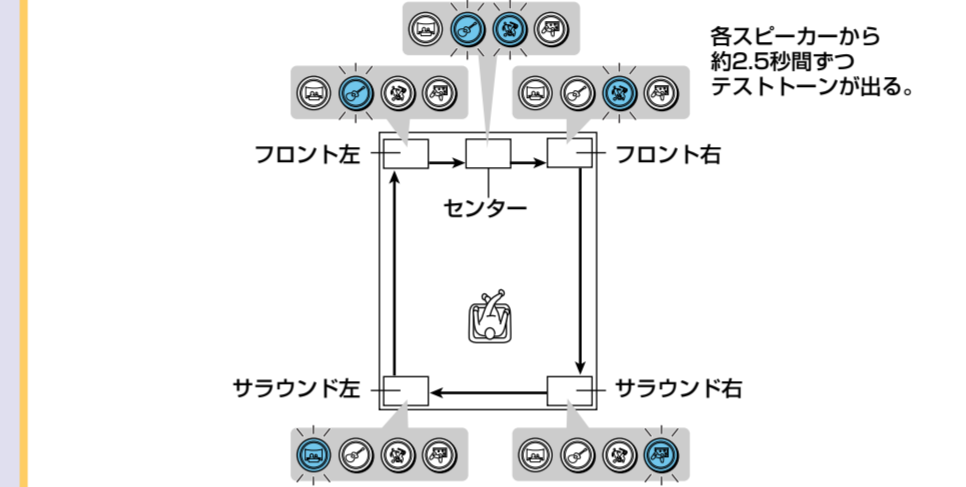
各スピーカーの音量は、基本的には調節しなくてもお使いいただけるように設定されていますが、スピーカーの調節にこだわると、より臨場感ある音響を楽しめます。



スピーカー調節はまずテストトーンで！

この調節は音場の効果を最大限に引き出し、DVDやCDなどの音を忠実に再現するための重要なポイントになります。

注意
 ・ヘッドホンをつないでいると、音量レベルを調整できません。ヘッドホンは取り外してください。
 ・調節はリモコンを使い、必ず視聴位置で行ってください。

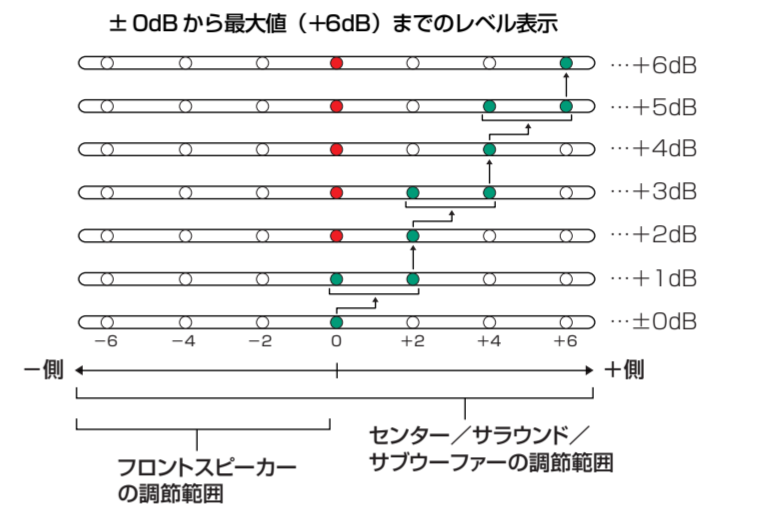


音量を調節すると、調節中のスピーカーだけがテストトーンを出します。また、シネマステーションのシネマDSPキーの点滅でも、どのスピーカーがテストトーンを出しているか確認できます。

すべてのスピーカーの音量レベルを初期状態（±0dB）に戻したいときはテストトーンが流れている間に、リモコンの入力切換キーを押してください。

ランプ表示でスピーカーの音量レベルがわかります

音量キーまたはスピーカーレベルキーを使って、1dB単位で調節できます。音量レベルを表すランプが下図のように点灯してレベルを表示します。



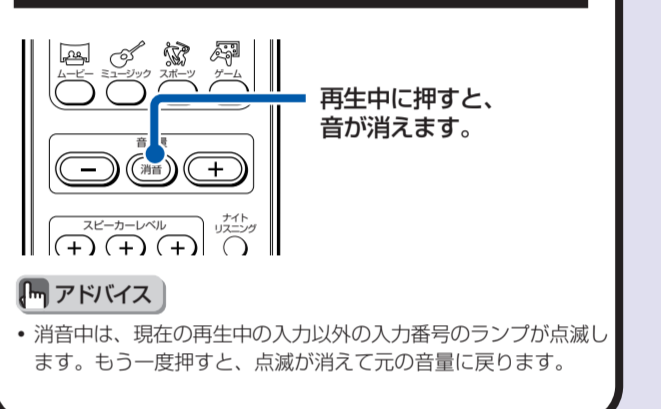
アドバイス
 ・調節範囲は次のとおりです。
 -フロントスピーカー：-6（最小）～±0dB（最大）
 -そのほかのスピーカー：-6（最小）～+6dB（最大）
 ・最小値（-6dB）～±0dBのレベル表示は、上図とは反対に1側のランプが点灯します。
 ・ランプの点灯は音量の目安なので、実際に聞こえる音量で確認してください。

実際にいろいろと再生してみて、スピーカーのバランスが良くないと感じたら、お好みにあわせて各スピーカーレベルを調節してください。

それぞれのキーを押して、音量を調節します。サラウンドスピーカーは左右同時に調節されます。

センターキーでスピーカーの音量レベルを調節すると、テストトーンで調節したスピーカーの音量レベルも変更されます。

消音もできます



消音中は、現在の再生中の入力以外の入力番号のランプが点滅します。もう一度押すと、点滅が消えて元の音量に戻ります。

用語解説

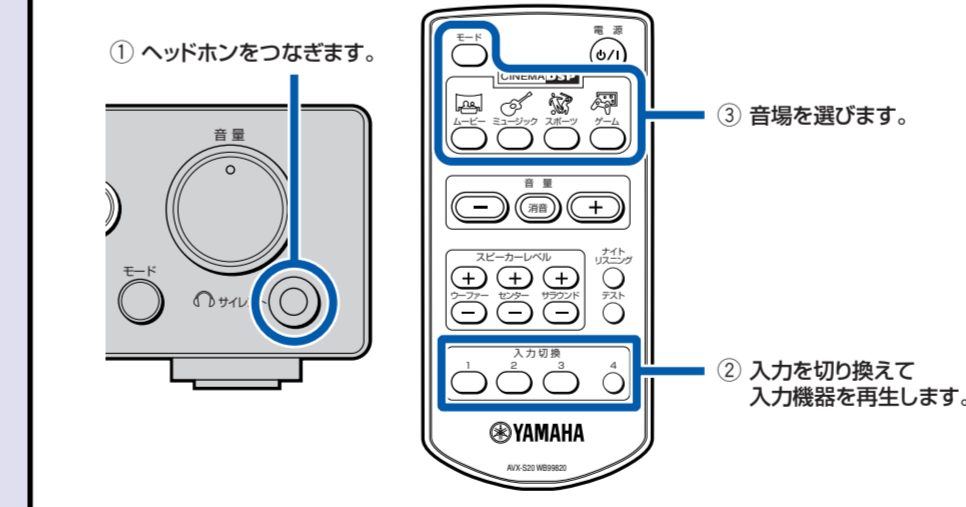
- ヤマハシネマDSP
ドルビーサラウンドやDTSのシステムは、本来映画館用に設計されているため、ご家庭では部屋の広さや壁の材質、スピーカーの数の条件の違いによって、同じソフトであっても視聴感に差が出てしまいます。ヤマハシネマDSPは、豊富な実測データに基づく独自の音場技術を採用することで、ドルビーデジタルやドルビープロロジック、DTSのシステムと組み合わせて音のスケールや奥行き、音場感を補い、ご家庭でも映画館のような視聴体験を実現します。
- AAC（アドバンスドオーディオコーディング）
BSデジタル放送で採用されているデジタル音声信号の1つです。シネマステーションはAAC信号を自動的に再生するので、BSデジタルチューナーで受信した番組の5.1チャンネル音声を楽しむことができます。
- DTS（デジタル・シアター・システムS）
多くの映画館で採用されている最大5.1チャンネルのサラウンドシステムです。情報量が多いので、リアルな音響効果が得られます。
- PCM
圧縮せずにデジタル信号に置き換えられた信号です。CDでは、44.1kHz/16bitで記録されているのに対し、DVDでは48kHz/16bit～96kHz/24bitで記録されているので、CDよりも高音質で再生できます。
- ドルビーデジタル
ドルビー社の開発したデジタル音声の圧縮方式で、最大5.1チャンネルのサラウンドシステムです。フロント左右、センター、サラウンド左右の6チャンネルと低音域専用の0.1チャンネルの合計5.1チャンネルで構成されます。サラウンドがステレオ2チャンネルで収録されているため、音の移動感、木々のざわめきや波の音などの繊細な環境音も明確に再現できます。
- ドルビープロロジック
2チャンネルで記録された音声を信号処理し、4チャンネルの独立した信号を再生するサラウンドシステムです。
- ドルビープロロジックII
2チャンネルで記録された音声を信号処理し、優れた分離感を保ったまま5.1チャンネル音声に変換します。映画用のムービーモードと音楽用のミュージックモードが用意されています。従来の2チャンネル音声（モノラル音声を除く）だけで記録された古い映画も5.1チャンネルの迫力ある音声中楽しめます。

プライベートタイムでもホームシアター

サイレントシアター

スピーカーによる音場をヘッドホンで擬似的に再現するサイレントシアターで音響を楽しめます。

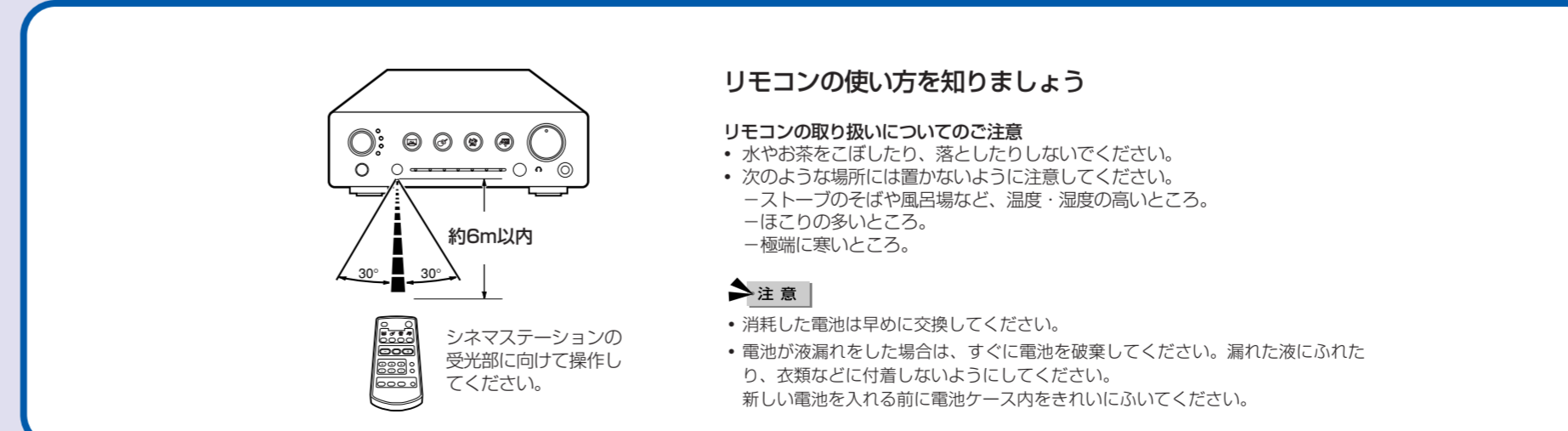
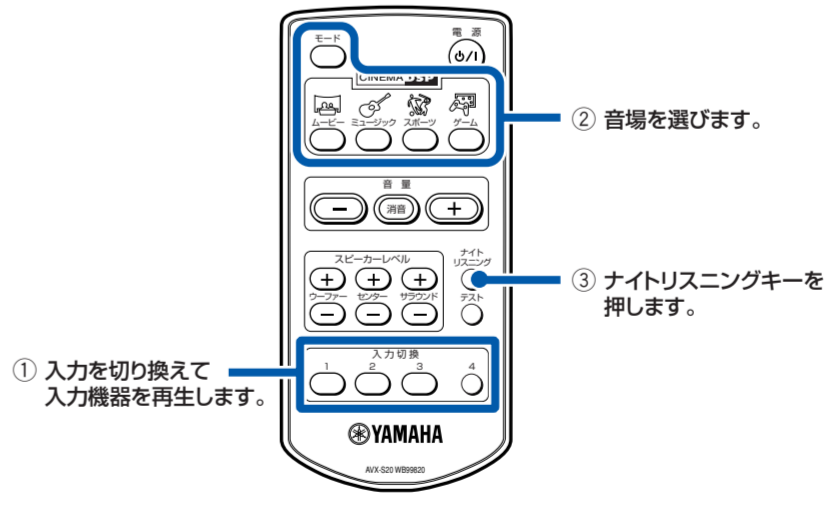
アドバイス
 ・シネマDSPがオフのときは通常のステレオ再生になります。
 ・低音域の音声は他のチャンネルとミックスされます。
 ・ヘッドホンを接続すると、シネマDSPのオン/オフにかかわらずどのスピーカーからも音は出ません。



ナイトリスニングモード

大きな効果音を抑え、セリフなどははっきり聞こえるように再生できます。夜間など小音量で再生するときもすべての音場を楽しめます。

アドバイス
 ・シネマステーションのモードキーが緑色に点灯します。もう一度ナイトリスニングキーを押すと、モードキーが消灯し、通常の再生に戻ります。
 ・ヘッドホンを接続すると、ナイトリスニングモードになりません。



リモコンの使い方を知りました

- リモコンの取り扱いについてのご注意
- 水やお茶をこぼしたり、落としたりしないでください。
- 次のような場所には置かないように注意してください。
- ストープのそばや風呂場など、温度・湿度の高いところ。
- ほこりの多いところ。
- 極端に寒いところ。

注意
 ・消耗した電池は早めに交換してください。
 ・電池が液漏れをした場合は、すぐに電池を破棄してください。漏れた液にふれたら、衣服などに付着しないようにしてください。
 ・新しい電池を入れる前に電池ケース内をきれいにふいてください。

ヤマハホットラインサービスネットワーク

ヤマハホットラインサービスネットワークは、本機を末永く、安心してご愛用いただくためのものです。サービスのご依頼、お問い合わせは、お買い上げ店、またはお近くのサービス拠点にご連絡ください。

● ヤマハ電気音製品サービス拠点

北海道 〒064-8543 札幌市中央区南十条西1-1-50
ヤマハセンター内
TEL (011) 512 - 6108

仙台 〒984-0015 仙台市若林区卸町5-7
仙台卸商共同配送センター3F
TEL (022) 236 - 0249

首都圏 〒143-0006 東京都大田区平和島2丁目1番1号
京浜トラックターミナル内14号棟A-5F
TEL (03) 5762 - 2121

浜松 〒435-0016 浜松市和田町200 ヤマハ(株)和田工場内
TEL (053) 465 - 6711

名古屋 〒454-0058 名古屋市中川区玉川町2-1-2
ヤマハ(株)名古屋流通センター3F
TEL (052) 652 - 2230

大阪 〒565-0803 吹田市新芦屋1-16 ヤマハ(株)千里丘センター内
TEL (06) 6877 - 5262

四国 〒760-0029 高松市丸亀町8-7
(株)ヤマハミュージック神戸 高松店内
TEL (087) 822 - 3045

九州 〒812-8508 福岡市博多区博多駅前2-11-4
TEL (092) 472 - 2134

● 保証期間

お買い上げ日より1年間です。

● 保証期間中の修理

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

● 保証期間が過ぎているとき

修理によって製品の機能が維持できる場合にはご要望により有料にて修理いたします。

● 修理料金の仕組み

◆ **技術料** 故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費等が含まれています。

◆ **部品代** 修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。

◆ **出張料** 製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

● 補修用性能部品の最低保有期間

補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後8年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

● 持ち込み修理のお願い

故障の場合、お買い上げ店、または最寄りのヤマハ電気音響製品サービス拠点へお持ちください。

● 製品の状態は詳しく

サービスをご依頼されるときは製品の状態をできるだけ詳しくお知らせください。また製品の品番、製造番号などもあわせてお知らせください。

※ 品番、製造番号は製品の背面もしくは底面に表示してあります。

● スピーカーの修理

スピーカーの修理可能範囲はスピーカーユニットなど振動系と電気部品です。尚、修理はスピーカーユニット交換となりますので、エージングの差による音色の違いが出る場合があります。

● 摩耗部品の交換について

本機には使用年月とともに性能が劣化する摩耗部品(下記参照)が使用されています。摩耗部品の劣化の進行度は使用環境や使用時間等によって大きく異なります。本機を末永く安定してご愛用いただくためには、定期的に摩耗部品を交換されることをおすすめします。摩耗部品の交換は必ずお買い上げ店、またはヤマハ電気音響製品サービス拠点へご相談ください。

摩耗部品の一例

ポリウムコントロール、スイッチ・リレー類、接続端子、ランプ、ベルト、ピンチローラー、磁気ヘッド、光ヘッド、モーター類など

※ このページは、安全にご使用いただくためにAV製品全般について記載しております。

愛情点検



★永年ご使用の製品の点検を！

こんな症状はありませんか？

- 電源コード・プラグが異常に熱い。
- コゲくさい臭いがする。
- 電源コードに深いキズが変形がある。
- 製品に触れるとビリビリと電気を感ずる。
- 電源を入れても正常に作動しない。
- その他の異常・故障がある。

すぐに使用を中止してください。

事故防止のため電源プラグをコンセントから抜き、必ず販売店に点検をご依頼ください。
なお、点検・修理に要する費用は販売店にご相談ください。

製品の機能や取扱いに関するお問い合わせは、お客様ご相談センターにご連絡ください。

お客様ご相談センター

TEL (0570) 01 - 1808 (ナビダイヤル)

全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。

携帯電話、PHSからは下記番号におかけください。

TEL (053) 460 - 3409

FAX (053) 460 - 3459

住所 〒430-8650 静岡県浜松市中沢町10-1

ご相談受付時間 10:00~12:00、13:00~18:00

(日・祝日及び弊社が定めた日は休業とさせていただきますのであらかじめご了承ください。)

ヤマハ株式会社

〒430-8650 浜松市中沢町10-1



ホームシアターサウンドシステム

AVX-S20

(AVX-S20: AVC-S20 + NX-S20 + NX-C20 + NX-SW20)



そのほかの情報

故障かな？と思ったら

使用中にシネマステーションが正常に作動しなくなった場合は、下記の点をご確認ください。下記以外で異常が認められた場合や、対処しても正常に作動しない場合は、シネマステーションの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げ店または最寄りのヤマハ電気音響製品サービス拠点にお問い合わせ、サービスをご依頼ください。

電源を入れてもすぐに切れてしまう。

原因? 1 電源プラグの接続が不完全。

解決方法? 電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。

原因? 2 スピーカーケーブルがショートした状態で電源を入れたため、保護回路が作動し電源が切れた。

解決方法? すべてのスピーカーケーブルが正しく接続されているか確認してください。

原因? 3 シネマステーションが落雷や過度の静電気など、外部からの強い電気ショックを受けた。

解決方法? シネマステーションをスタンバイ状態にし、電源コードを抜きます。約30秒後に差し込み直して、電源を入れてください。

原因? 4 大音量で再生すると、保護回路が働いて電源が切れます。

音が出ない。

原因? 1 接続が不完全。

解決方法? 再生機器やスピーカーの接続を確認してください。

原因? 2 再生する入力機器の選択が適切でない。

解決方法? 入力切換キーで正しく選んでください。

原因? 3 音量が絞られている。

解決方法? 音量を大きくしてください。

原因? 4 消音されている。

解決方法? リモコンの消音キーまたは音量+/-キーなどを押して消音を取り消し、音量を調節してください。

原因? 5 DTS音声信号のランプが点滅している場合は、ほかの入力に切り換えてから、現在の入力に戻してください。

片側チャンネルの音がほとんど出ない。

原因? 接続が不完全。

解決方法? 接続を確認してください。

フロントスピーカー以外のスピーカーから音が出ない。

- 原因?** 1 モードキーで「オート」を選択している。
- 解決方法** シネマDSPキーまたはモードキーで別の音場を選んでください。
- 原因?** 2 ドルビーサラウンドやドルビーデジタル、DTS、AACにエフェクト信号が入っていない。
- 解決方法** 別の音場を選んでください。
- 原因?** 3 サンプリング周波数48kHzを超えるデジタル信号を入力すると、フロントスピーカーからのみ音が出ます。

センタースピーカーから音が出ない。

- 原因?** 1 センタースピーカーの音量レベルが最小まで絞られている。
- 解決方法** センタースピーカーの音量レベルを上げてください。
- 原因?** 2 ドルビーデジタルまたはDTS、AACにセンターチャンネル信号が含まれていない。

サラウンドスピーカーから音が出ない。

- 原因?** サラウンドスピーカーの音量レベルが最小まで絞られている。
- 解決方法** サラウンドスピーカーの音量レベルを上げてください。

サブウーファーから音が出ない。

- 原因?** LFEなどの低音信号が含まれていない。

ハム音(ブーンという雑音)が出る。

- 原因?** ピンケーブルの接続が不完全。
- 解決方法** ピンケーブルの接続を確認してください。

シネマステーションが正常に働かない。

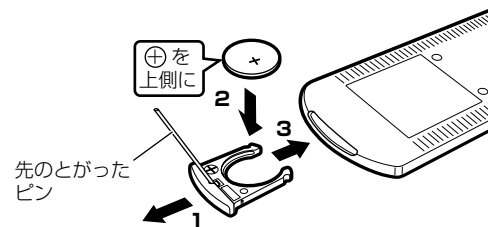
- 原因?** 内部マイコンが外部電気ショック(落雷または過度の静電気)、または電源電圧の低下によってフリーズしている。
- 解決方法** コンセントから電源プラグを抜き、約30秒後にもう一度差し込んでください。

デジタル機器や高周波機器から雑音が出る。

- 原因?** シネマステーションがデジタル機器または高周波機器に接近しすぎている。
- 解決方法** シネマステーションをこれらの機器から離して設置してください。

リモコンで操作できない。

- 原因?** 電池が消耗している。
- 解決方法** 電池を交換してください。
1 電池ケースを引き出します。
2 リチウム電池を入れ換えます。
3 電池ケースを戻します。



リチウム電池に関するご注意

- リチウム電池の取扱いを誤ると、発熱、発火、破裂などの原因になることがあります。使用中や交換する際は以下の点に十分ご注意ください。
- CR2025 型をご使用ください。
 - 充電しないでください。
 - 粗雑に扱ったり、分解したりしないでください。
 - 電池を交換する際は極性(プラスとマイナス)の向きを正しく装着してください。
 - 直射日光のあたる場所など高温になる場所に放置しないでください。
 - お子様や幼児の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込んでしまった場合などはただちに医師の診断を受けてください。
 - 液漏れしている場合はただちに電池を処分してください。この際、液が皮膚や衣服に付着すると火傷するおそれがありますので、取扱いには十分ご注意ください。誤って付着してしまった場合は、ただちに水道水で洗浄し医師の診断を受けてください。
 - 使用済みの電池を廃棄する際は、テープなどで絶縁し、地域の条例に従って火気のない場所に処分してください。

主な仕様

アンプユニット

型名	AVC-S20
実用最大出力	フロント/センター/サラウンド 20W(1kHz、6Ω、10%THD)
サブウーファー 50W (100Hz、5Ω、10%THD)
入力感度 200mV
ヘッドホン出力/インピーダンス 150mV/8Ω(1kHz、200mV)
寸法(幅×高さ×奥行き) 210×67×271mm
質量 3.0kg
消費電力 43W
待機時消費電力 約0.4W

フロント/センター/サラウンドスピーカー

型名	フロント/サラウンドスピーカー NX-S20、インピーダンス6Ω
センタースピーカー NX-C20、インピーダンス6Ω

著作権

ディスクを無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。

「サイレントシアター/SILENT THEATER」は、ヤマハ株式会社の登録商標です。



サブウーファー(NX-SW20)は豊かな重低音を再生する、アドバンスド ヤマハ アクティブ サーボ テクノロジーを搭載しています。



サブウーファー(NX-SW20)は、キャビネット底面のピラミッド型拡散板により水平4方向に低音成分を効率よく放射する「QD-Bassテクノロジー」を採用しています。



ドルビーラボラトリーズからの実施権により製造されています。「ドルビー」、「PRO LOGIC」およびダブルD記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。



DTSおよびDTSデジタルサラウンドはデジタルシアターシステムズの登録商標です。

型式	フルレンジ(5cm)、密閉防磁型
寸法(幅×高さ×奥行き)	フロント/サラウンドスピーカー 81×184×141.4mm
センタースピーカー 184×81×141.4mm
質量 1.1kg

サブウーファー

型名	NX-SW20
型式	アドバンスド ヤマハ アクティブ サーボ テクノロジー 16cmコーン、防磁型
寸法(幅×高さ×奥行き) 280×325×289mm
質量 8.2kg

仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

本機は「JIS C 61000-3-2」適合品です。
JIS C 61000-3-2 適合品とは、日本工業規格「電磁両立性-第 3-2部:限度値-高調波電流発生限度値(1相当たりの入力電力が20A以下の機器)」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。



AACロゴマークはドルビーラボラトリーズの商標です。以下はパテントナンバーです。

08/937,950	5,633,981	5,227,788	5,299,239
5848391	5,297,236	5,285,498	5,299,240
5,291,557	4,914,701	5,481,614	5,197,087
5,451,954	5,235,671	5,592,584	5,490,170
5,400,433	07/640,550	5,781,888	5,264,846
5,222,189	5,579,430	08/039,478	5,268,685
5,357,594	08/678,666	08/211,547	5,375,189
5,752,225	98/03037	5,703,999	5,581,654
5,394,473	97/02875	08/557,046	05-183,988
5,583,962	97/02874	08/894,844	5,548,574
5,274,740	98/03036	5,299,238	08/506,729

音楽を楽しむエチケット



楽しい音楽も時と場所によっては大変気になるものです。隣近所への配慮を充分にしましょう。静かな夜間には小さな音でもよく通り、特に低音は床や壁などを伝わりやすく、思わぬところに迷惑をかけてしまいます。適当な音量を心がけ、窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。音楽はみんなでお楽しみもの、お互いこ心を配り快適な生活環境を守りましょう。